

貯 法：本剤は吸湿性のた
め、気密容器に保
存すること
室温保存

使用期限：5年（ラベルに表
示の使用期限内に
使用すること）

制酸剤

日本薬局方 乾燥水酸化 アルミニウムゲル細粒 アルミゲル®細粒99% ALUMIGEL®

承認番号	21800AMX10796
薬価収載	1976年6月
販売開始	1954年5月
再評価結果	1982年1月



※【禁忌（次の患者には投与しないこと）】
透析療法を受けている患者〔長期投与によりアルミニウム脳症、アルミニウム骨症、貧血等があらわれることがある。〕

※【組成・性状】

販 売 名	アルミゲル細粒99%	
成分 (1g中)	有効成分 ・含有量	日局乾燥水酸化アルミニウムゲル 990mg
	添 加 物	メチルセルロース
色・剤形	白色細粒剤	

【効能・効果】

○下記疾患における制酸作用と症状の改善

胃・十二指腸潰瘍、胃炎（急・慢性胃炎、薬剤性胃炎を含む）、上部消化管機能異常（神経性食思不振、いわゆる胃下垂症、胃酸過多症を含む）

○尿中リン排泄増加に伴う尿路結石の発生予防

【用法・用量】

乾燥水酸化アルミニウムゲルとして、通常、成人1日1～3gを数回に分割経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

（1）リン酸塩の欠乏している患者〔アルミニウムは消化管内でリン酸塩と結合し、その吸収を阻害する。〕

※（2）腎障害のある患者〔長期投与によりアルミニウム脳症、アルミニウム骨症、貧血等があらわれるおそれがあるので、定期的に血中アルミニウム、リン、カルシウム、アルカリフォスファターゼ等の測定を行うこと。〕

2. 相互作用

併用注意（併用に注意すること）

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
クエン酸製剤 クエン酸カリウム、 クエン酸ナトリウム 水和物 等	血中アルミニウム濃度が上昇することがあるので、同時に服用させないなど注意すること。	キレートを形成し、アルミニウムの吸収が促進されることが考えられる。
血清カリウム抑制イオン交換樹脂 ポリスチレンスルホン酸カルシウム、ポリスチレンスルホン酸ナトリウム	血清カリウム抑制イオン交換樹脂の効果が減弱するおそれがある。	アルミニウムイオンと非選択的に交換すると考えられる。

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
テトラサイクリン系抗生物質 ニューキノロン系抗菌剤 イソニアジド ジギタリス製剤 フェニトイン フェノチアジン誘導体 β-遮断剤 非ステロイド系解熱消炎鎮痛剤等	同時に服用することにより、これら併用薬剤の吸収を遅延又は阻害するおそれがある。この作用は薬剤の服用時間をずらすことにより、弱まるとの報告がある。	本剤が併用薬剤とキレートを形成または、吸着し、消化管からの吸収を遅延又は阻害する。
ペニシラミン	ペニシラミンの効果が減弱するおそれがある。	同時投与した場合、ペニシラミンの吸収率が低下する。
ミコフェノール酸 モフェチル	ミコフェノール酸 モフェチルの作用が減弱するおそれがある。	併用により、ミコフェノール酸 モフェチルの吸収が減少すると考えられる。
甲状腺ホルモン剤 レボチロキシナトリウム水和物等	同時に服用することにより、これら併用薬剤の吸収を遅延又は阻害することがある。これらの作用は薬剤の服用時間をずらすことにより、弱まると考えられる。	消化管内で本剤と吸着することにより、これらの薬剤の吸収が阻害される。
胆汁酸製剤 ウルソデオキシコール酸、ケノデオキシコール酸		
キニジン 等	併用薬剤の排泄が遅延することが知られている。	尿のpH上昇による。

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、頻度は不明である。（再審査対象外）

1) 消化器：便秘、悪心・嘔吐等があらわれることがあるので、このような場合には減量、休薬又は緩下剤の併用等の適切な処置を行うこと。

※2) 長期投与：長期投与によりアルミニウム脳症、アルミニウム骨症、貧血等があらわれるおそれがあるので、慎重に投与すること。

4. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので用量に注意すること。

【薬効薬理】

1. 制酸作用

水酸化アルミニウムは、酸とも塩基とも作用する両性化合物で、過剰の胃酸があればこれを中和する（*in vitro*）¹⁻³⁾。重曹のように炭酸ガスを発生しないので、二次的な酸分泌を起こ

さない（イヌ）²⁾。特に本剤は、ゲル状となって胃内に分散し、広汎な吸着面を作って多量の胃酸を長時間中和する。

2. 粘膜保護作用⁴⁾

経口投与によりゼリー状となり、酸に不溶性のゼラチン様被膜を形成して長期にわたって潰瘍面を保護する。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：Dried Aluminum Hydroxide Gel

性 状：白色の無晶性の粉末で、におい及び味はない。水、エタノール（95）又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。希塩酸又は水酸化ナトリウム試液に大部分溶ける。

【包 装】

500g、5 kg

【主要文献】

- 1) Armstrong, J. et al.: J. Pharm. Pharmacol., **5** : 672 (1953)
- 2) 芹川久夫, 他: 通信医学, **14** (6) : 446 (1962)
- 3) Johnson, E. H.: Quart J. Year Book Pharm., **18** : 251 (1945)
- 4) 辻 米夫: 東北医学雑誌, **62** (4) : 604 (1960)

【文献請求先】

中外製薬株式会社 医薬情報センター

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町 2-1-1

電話：0120-189706

Fax：0120-189705

<http://www.chugai-pharm.co.jp>

製造販売元



Roche ロシュグループ

中外製薬株式会社
東京都中央区日本橋室町2-1-1

® 登録商標
HIJ129